

日本におけるスクールソーシャルワーク・スーパービジョンのあり方を考える

スクールソーシャルワーカー（SSW）のスーパービジョン（SV）が手探りの状態であるため、ソーシャルワーク領域で枠組みをもってSVを実施している団体や領域の実態を知り、SVに必要な枠組みや視点を皆さんと一緒に学びたいと思います。

日時・場所

2026年2月14日

10時45分から12時45分（受付開始10時30分）

関西学院大学・大阪梅田キャンパス

〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー10階

対象・参加資格

日本学校ソーシャルワーク学会・会員のみ

※ただし非会員の場合、1月31日の企画申込締切日までに、日本学校ソーシャルワーク学会への2026年度入会希望の申込書を提出した者は、本企画の参加対象者として扱います。

講師

- 薬師寺 順子 さん
 - 前・大阪府児童相談所所長（児童相談所にてSVを経験）
 - 現・枚方市子ども未来部 参事（児童相談所準備担当）
- 芦田 拓司 さん
 - 元・児童養護施設職員（SV経験者）
 - 現・西日本こども研修センターあかし
 - 児童養護施設勤務時代は職員としてSV経験あり。現在も外部SVとして定期的に児童養護施設でSVを実施。

研修会内容

1. 子どもソーシャルワーク領域のスーパービジョンの実態を知る
 - 登壇者より、SVの枠組み（手続き・回数・目的等）、バイザーとして/バイジーとして理解しておくべきことや大事なことについて報告いただきます。
2. ①を踏まえた参加者によるグループ交流
3. 質疑応答

申込み方法

- 定員：50名（先着順）
- 参加申込締め切り：1月31日
- 1月31日（土）までに以下のGoogleフォームにてお申込みください。
フォームURL：<https://forms.gle/KJfKfsSJR6TTR67W7>



← フォームQRコード

- 申込は、会員番号を入力していただく必要があります。会員番号がわからない場合は、学会ホームページから、学会事務局にお問い合わせいただき確認してください。

問い合わせ先

日本学校ソーシャルワーク学会

近畿ブロックmailアドレス：gakkousw@gmail.com